

# 令和元年10月～12月期平均及び平成31年・令和元年平均 労働力調査 都道府県別結果(モデル推計値)の概要(広島県)の公表について

令和2年2月28日  
統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果(モデル推計値)を公表しています。  
この概要は、令和2年2月28日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

## [完全失業率・完全失業者]

- ・ 広島県の令和元年10月～12月期平均の完全失業率(労働力人口に占める完全失業者の割合)は2.1%と前年同期(2.4%)に比べ0.3ポイントの低下(図1参照)。都道府県別では高い方から16番目(図4参照)。
- また、平成31年・令和元年平均の完全失業率は、2.4%と前年(2.4%)と同数値。
- ・ 広島県の令和元年10月～12月期平均の完全失業者数は3万1千人と、前年同期(3万6千人)に比べ5千人(13.9%)の減少(図2参照)。
- また、平成31年・令和元年平均の完全失業者数は3万5千人と、前年(3万5千人)と同数値。

## [就業者]

- ・ 広島県の令和元年10月～12月期平均の就業者数は145万6千人と、前年同期(144万4千人)に比べ1万2千人(0.8%)の増加(図3参照)。
- また、平成31年・令和元年平均の就業者数は144万3千人と、前年(143万3千人)に比べ1万人(0.7%)の増加。

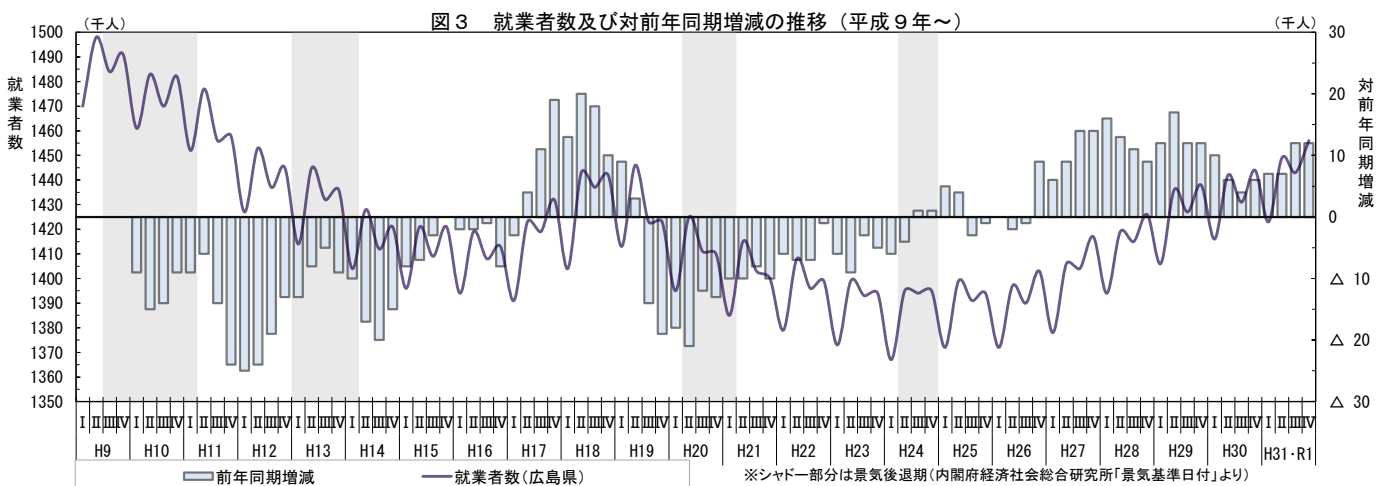
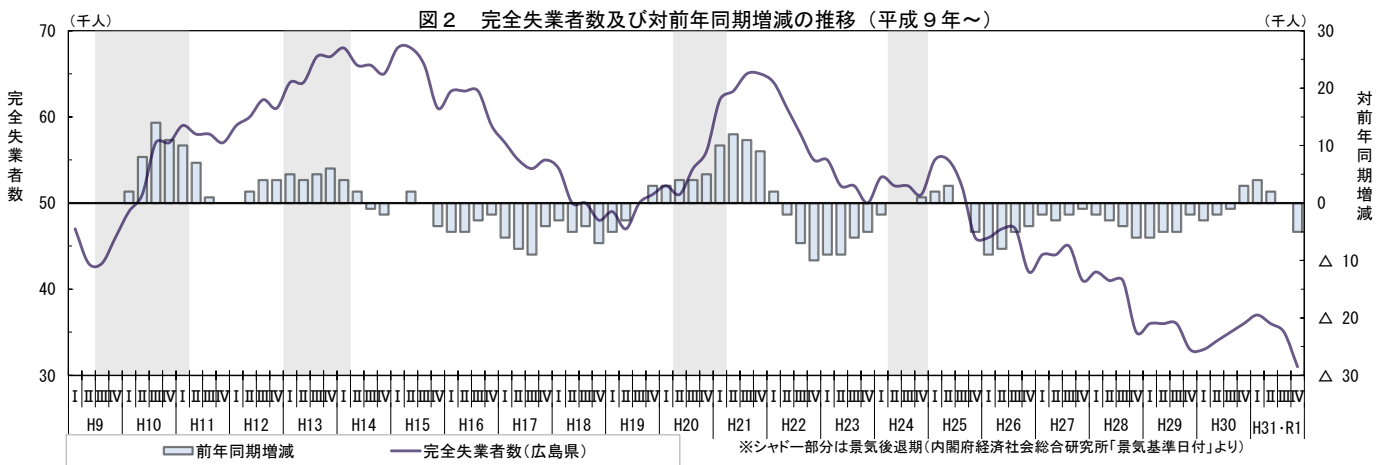
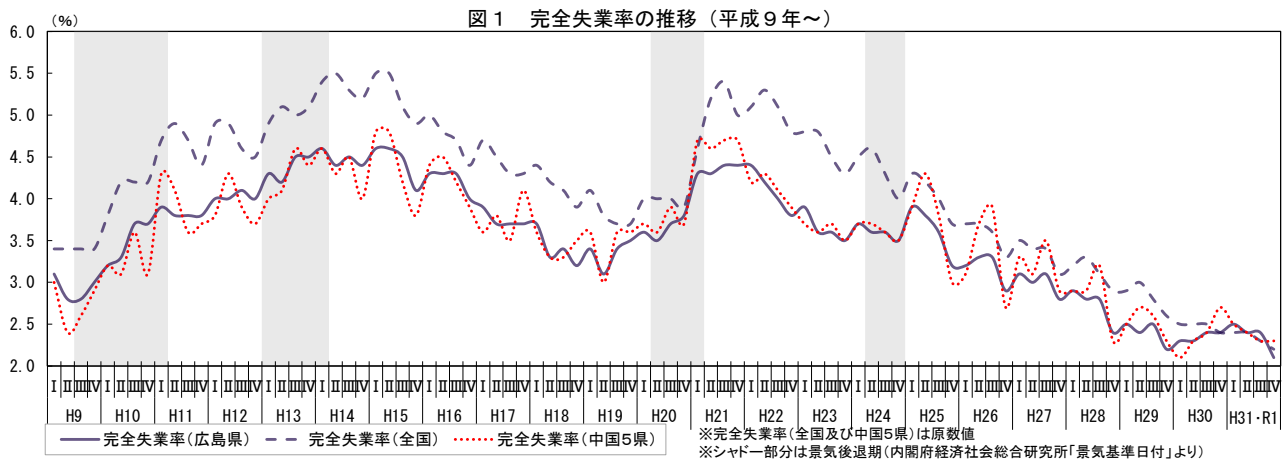
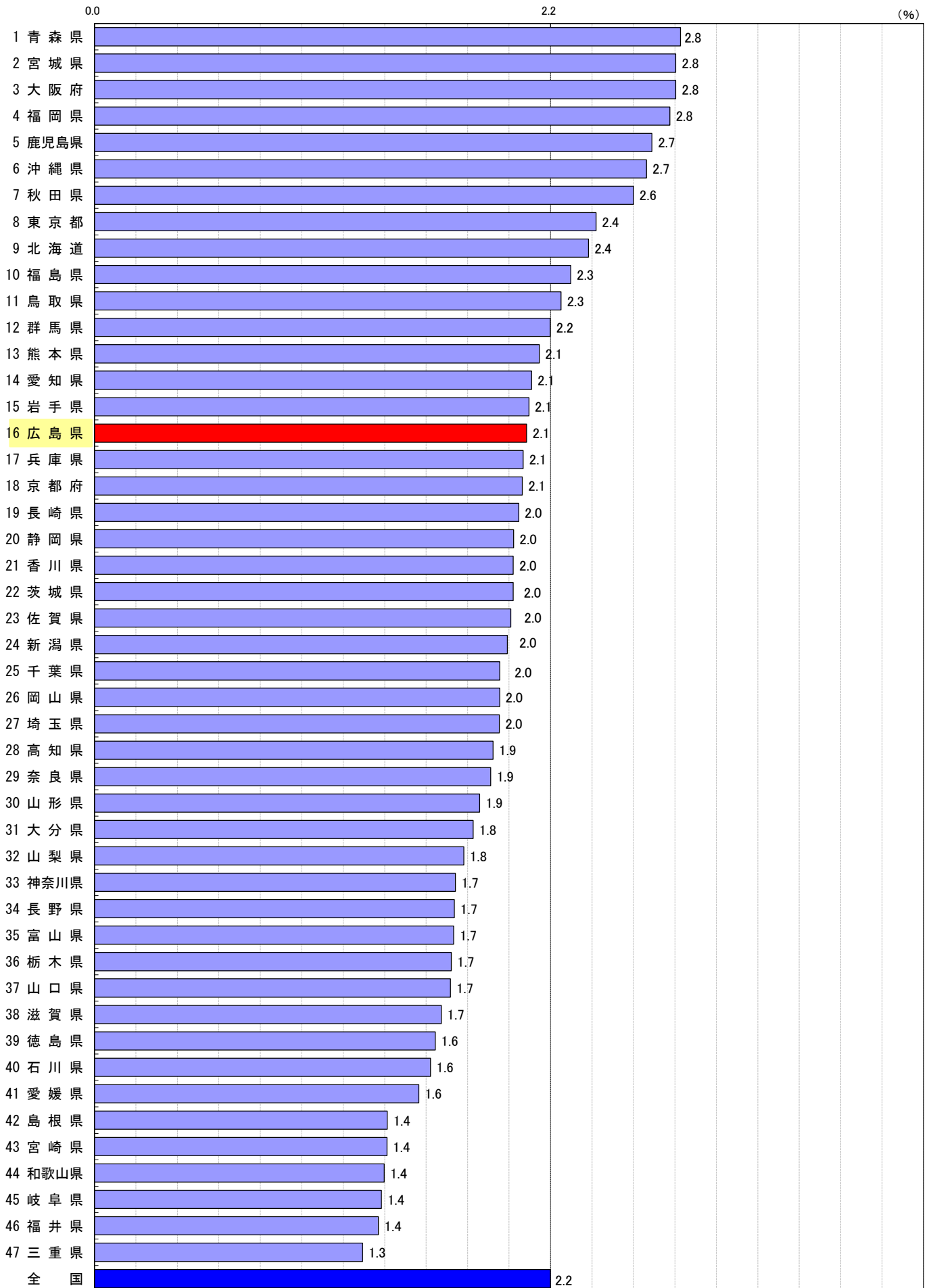


図4 労働力調査都道府県別結果(モデル推計値)による完全失業率(令和元年10月~12月期平均)



※都道府県名の前の数字は、完全失業率(小数点第2位以下の数値も算出)の高い方からの順位を示している。